2025年9月30日

2025 年度 第 2 四半期累計事業概況

東武トップツアーズ株式会社(本社:東京都墨田区、代表取締役社長:百木田康二)の、2025 年度 第2四半期(2025年1月~6月)累計事業概況をお知らせいたします。

> 報道関係の方からのお問合せ 東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215

◀ 東武トップツアーズ

第 2 四 半 期 累 計 事 業 概 況

2025年 1月 1日から 2025年 6月 30日まで

2025年の世界経済は、米国政府による追加関税措置の表明と実施の不確実性が続いているなか、関税引き上げを見越した経済活動の前倒しや米国の平均実効関税率が当初発表された水準よりも低く推移していることなどを受け、2025年の世界成長率は3.0%になると見込まれています。(IMF「世界経済見通し(WEO)」より)。

日本経済においては、2025 年 4~6 月期実質 GDP は、前期比+0.3%(年率換算+1.0%)と、5 四半期連続でプラスとなりました。(内閣府 2025 年 4~6 月期の国内総生産(GDP、1 次速報値))。国内消費も春闘による賃上げや賞与支給額の増加等によって支えられており、物価や人件費、金利の上昇といった下振れリスクはあるものの、底堅く推移するものと予測されています。

旅行業界においては、国内旅行は、継続する円安の影響もあり国内旅行に対する関心は引き続き高く、旅行者数は増加しているものの、物価高や宿泊費の高騰が需要を抑える要因となっており、一部で停滞感が見られます。

海外旅行者数は、1~6月の累計で前年同月比14.0%増の660万9千人(JNTO2025年出国日本人数)となりました。ただし、旅行者数は増加しているものの、世界の物価上昇の加速化、円安、燃油サーチャージの上昇、ウクライナ情勢をはじめとする不安定な国際情勢などの影響により、その回復は緩やかです。

訪日旅行者数は、1~6月の累計で前年同月比 21.0%増の 2,151万8千人(JNTO 訪日外客数(2025年6月推計値))となり、2024年同期を 370万人以上上回るとともに、過去最速となる6ヶ月で2,000万人を突破しました。円安や訪日中国人観光客の回復等がインバウンド需要の増加を牽引し、順調な伸びを見せています。

こうしたなか当社は、2025 年 1 月 より、営業統括本部内に「未来共創ラボ」、「地域創生・ソーシャルデザイン推進部」、「DX・Web3.0 推進室」、「インバウンド事業推進部」の4部門を設置し、持続可能な観光や社会の実現、生成 AI をはじめとする情報技術の目まぐるしい発展、そして拡大し続ける訪日旅行需要などの環境変化に対応すべく体制を整え、従来の概念にとらわれることなく様々なソリューションを提供できるよう事業を推進しています。

◀ 東武トップツアーズ

その結果、当第 2 四半期累計期間の業績は、営業収益 503 億 60 百万円(前期比 2 百万円減)、営業利益 6 百万円(前期比 12 億 68 百万円減)、経常利益 41 百万円(前期比 13 億 54 百万円減)、当期純利益 72 百万円(前期比 9 億 22 百万円減)となりました。

団体旅行では、営業収益 408 億 65 百万円(前期比 26 億 45 百万円増)となりました。大阪・関西万博案件の引き合いの多さや旺盛な企業需要を背景に、営業収益が増加しました。

個人旅行では、営業収益 26 億 42 百万円(前期比 1 億 20 百万円減)となりました。事業環境の変化に伴い D 2 C (Direct to Consumer) 事業へのシフトを加速させたものの、店舗網の再編による影響により、営業収益 は減少しました。

業務受託事業では、営業収益 64 億 81 百万円(前期比 25 億 17 百万円減)となりました。社会課題解決に向け、デジタル技術を活用したソリューション型提案を国や自治体等から受託し運営する当事業では、大阪・関西万博関連の案件をはじめ、地域創生に資する新たな受託事業にも積極的に取り組み伸長しましたが、前期比では減少となりました。

国内・海外・訪日旅行の商品別概況は以下のとおりです。

国内旅行の当第2四半期累計期間実績は、営業収益329億88百万円(前期比22億8百万円増)となりました。円安の影響により海外旅行から国内旅行へシフトする傾向や大阪・関西万博の影響、企業活動の活発化や各種会議・イベント等の実施により、前期実績を上回りました。

海外旅行の当第2四半期累計期間実績は、営業収益78億28百万円(前期比4億13百万円減)となりました。教育旅行では前年実績を上回り伸長しているものの、一般団体においては円安や物価高等による旅行費用の高騰が影響して国内旅行へシフトする傾向が見られ、前年実績を下回りました。

訪日旅行の当第2四半期累計期間実績は、営業収益29億69百万円(前期比7億44百万円増)となりました。旺盛な訪日需要の中で主にクルーズ事業や企業団体の訪日旅行などの需要が増加し、前期実績を上回りました。

第2四半期累計期間における事業の状況は以上のとおりです。

※営業収益については企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」を適用しています。

貸 借 対 照 表

(2025年6月30日現在)

資 産	の	負債	の部
科目	金額	科目	金額
流 動 資 産	50,207 百万円	流動負債	31,971 百万円
現金及び預金	2,820	未 払 金	6,267
預け金	29,152	未精算旅行券	4,272
顧客未収入金	12,958	未払法人税等	167
未 収 手 数 料	44	未払消費税等	122
短 期 貸 付 金	0	未 払 費 用	1,414
旅 行 前 払 金	4,723	預り 金	1,294
前 払 費 用	272	前 受 金	11,886
その他の流動資産	245	旅 行 前 受 金	6,326
貸 倒 引 当 金	△ 9	リース債務	117
		事業損失引当金	27
		その他の流動負債	73
固 定 資 産	4,584	固 定 負 債	2,370
有形固定資産	748	退職給付引当金	1,992
建物	257	リース債務	261
器 具 備 品	96	事業損失引当金	20
土 地	16	その他固定負債	95
リース資産	371		
建設仮勘定	4		
		負 債 合 計	34,341
			i.m.
無 形 田 - 参 次 - 本	1 (04	純 資 産	の 部
無形固定資産	1,634	株 主 資 本	20,390
ソフトウェア	399	次 + △	2 000
ソフトウェア 仮 勘 定 ての他の無形固足貿	1,233 1	資 本 金	3,000
::	1	資本剰余金	1,200
			750
投資その他の資産	2,201	その他資本剰余金	450
投資有価証券	160	C 12 10 34 1 2/14/21 32	100
関係会社株式	584	利 益 剰 余 金	16,190
長期貸付金	9	その他利益剰余金	16,190
破産・更生債権等	92	繰越利益剰余金	16,190
長期前払費用	0		·
差入保証金・敷金	962		
繰延税金資産	338	その他有価証券評価差額金	59
その他の投資等	181		
貸 倒 引 当 金	△ 127	純 資 産 合 計	20,450
資 産 合 計	54,792	負債及び純資産合計	54,792

※百万円未満については切り捨てて表示しております。

https://www.tobutoptours.co.jp/

TOBU TOP TOURS CO.,LTD.

損 益 計 算 書

 $\left(\frac{2025$ 年 1月 1日から 2025年 6月30日まで $\right)$

科目	金	額
	百万円	百万円
営 業 収 益		50,360
)), JIC #		40.000
営業費	_	48,886
営 業 総 利 益		1,474
一般管理費		1,468
営 業 利 益		6
営 業 外 収 益		
受取利息および配当金	92	
貸倒引当金戻入額	0	
その他の収益	5	99
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	3	
為 替 差 損	55	
その他の費用	4	63
経 常 利 益		41
特 別 利 益		
投 資 有 価 売 却 益	113	113
税引前当期純利益		154
We Law De law to 1 and the ov		
法人税、住民税および事業税	92	
法 人 税 等 調 整 額	△ 10	82
当 期 純 利 益		72

※百万円未満については切り捨てて表示しております。

2025年度 第2四半期累計 営業収益

【セグメント別】 (単位:百万円)

		2025年度	2024年度	前期比
		第2四半期累計	第2四半期累計	
営	業収益	50,360	50,362	▲ 2
	団体旅行	40,865	38,219	2,645
	個 人 旅 行	2,642	2,762	▲ 120
	業務受託事業	6,481	8,998	▲ 2,517
	その他	372	381	▲ 9

【商品別】 (単位:百万円)

		2025年度	2024年度	前期比
		第2四半期累計	第2四半期累計	
営	業収益	50,360	50,362	▲ 2
	国内旅行	32,988	30,780	2,208
	海外旅行	7,828	8,242	▲ 413
	訪日旅行	2,969	2,225	744
	その他	6,573	9,114	▲ 2,540

(参 考)

2025年度 第2四半期累計 取扱高

【セグメント別】 (単位:百万円)

		2025年度	2024年度	前期比
		第2四半期累計	第2四半期累計	
	扱 高	58,035	58,269	▲ 233
1	団体旅行	40,865	38,219	2,645
	個 人 旅 行	9,839	10,152	▲ 312
	業務受託事業	6,481	8,998	▲ 2,517
	その他	849	898	▲ 49

【商品別】 (単位:百万円)

		2025年度	2024年度	前期比
		第2四半期累計	第2四半期累計	
取	扱 高	58,035	58,269	▲ 233
	国内旅行	37,021	35,133	1,887
	海 外 旅 行	10,859	11,117	▲ 257
	訪日旅行	3,115	2,401	714
	その他	7,038	9,616	▲ 2,578